

形名	LEDB86920 (W)
専用LEDランプ (別売)	防水LEDユニット フラット形400 (GX53口金)、ドーム形400 (GX53口金) LDF4L-H-GX53/W、LDF4N-H-GX53/W、LDF4L-H-GX53/WR、LDF4N-H-GX/53WR

このたびは東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

■安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

●図記号の説明

 (禁止) を示します。 (してはいけないこと)	 (指示) を示します。 (必ずしなければならないこと)
--	--

工事店様へ

- ・照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。
- ・工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

お客様へ







- ・この器具の取り付け、取りはずしには主任電気工事士の資格が必要です。取り付け、取りはずしは、販売店、工事店に依頼してください。
- ・お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られる場所に必ず保管してください。

■工事店様へ 施工上のご注意



警告

「死亡または重症を負う可能性がある内容」を示します。




<ul style="list-style-type: none"> ● 次の場所での取り付け、使用はしない (落下によるけが・感電・火災などの原因) ・薄い、または強度が不十分な天井面 ・暖房器具、ガス器具などの真上付近の温度の高い場所 (周囲温度は、-25℃～40℃の範囲) ・塩害地や湿気が多い場所 ・振動や衝撃のある場所、粉塵の発生、滞留する場所 (工場やトンネル内にある駅ホーム等) ・腐食性ガス、溶液の発散する場所、オイルミストが発生する場所 ・凹凸のある面 (P2. 器具の取り付けの注意事項の通り取り付ける) (湿気・水気の侵入による絶縁不良・感電の原因) ・風の強い場所 ・天井から滴り落ちる水滴が集中する場所 (変形・変色の原因) ・天然温泉、サウナ、プールなど腐食性雰囲気のある場所 (硫黄成分によるサビや、変色・変質の原因) 	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ交換やお手入れのときは、電源を切る (感電の原因) ● ランプ交換は、取扱説明書に表示されているランプの種類、ワット (W) 数の適合ランプを使用する (変形・変色・火災の原因) ● 非調光用の壁スイッチを使用する (発煙・短寿命・ちらつき・不点の原因) ◎調光器非対応ランプの場合、調光機能は使用できません。(100%点灯でも使用不可) 入切用スイッチを使用してください。 ● 調光器と組み合わせて使用しない (発煙・短寿命の原因) ● 器具を分解・改造・修理・部品変更しない (火災・感電・落下の原因) 	 指示  非調光用  分解禁止
<ul style="list-style-type: none"> ● 作業をするときは、電源(ブレーカー)を切る (感電の原因) ● 器具を取り付けるときは、ランプをはずす (感電の原因) ● 器具の取り付け・取りはずし方法は、取扱説明書に従う (落下・感電・火災の原因) ● 器具は確実に取り付ける (落下・感電・火災の原因) ● 器具の取り付け方向は、本体の表示に従う (方向が異なると、落下・感電・火災の原因) ● 交流100Vで使用する (過熱による火災の原因) 	 指示	<ul style="list-style-type: none"> ● 絶縁体にナイフなどで傷を付けたり、傷が付いた状態で通電しない (絶縁破壊による電線の焼損の原因) ● ランプに直接水をかけたり、器具のすき間などに針金などを差し込まない (ランプの破損による、けが・感電・火災の原因) ● 紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない (火災などの原因) ● 防水対応でないLEDランプを使用しない (絶縁不良・感電・落下・火災の原因) ● 器具・ランプに直接水をかけて洗わない (器具の破損・落下・感電などの原因) 	 禁止

■お客様へ 使用上のご注意



注意

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ交換などでスリーブやランプをはずした後、再度取り付ける場合は、取扱説明書に従う (湿気・水気の侵入による絶縁不良・感電・ランプ落下の原因) ● 点灯中・消灯直後は、ランプや器具を触らない (やけどの原因) 	 指示  接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する (点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電に至る場合があります。) ◎「安全チェックシート」は、当社のホームページに掲載しています。 	 指示
--	--	--	---

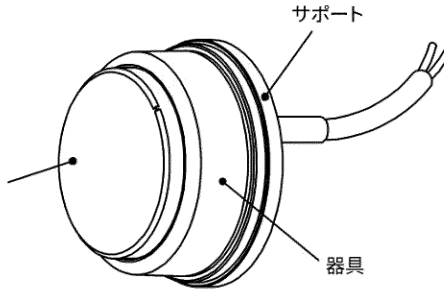
■ 各部のなまえ

アウトレットボックス取付専用 (JIS C 8340適合品)

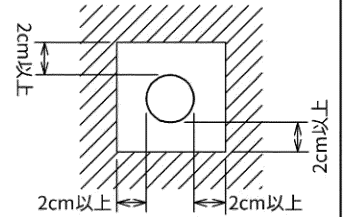
防湿・防まつ形 (IP44)
低温環境仕様 (-25°C)
天井面・壁面取付兼用
傾斜天井取付可
門柱、床置取付不可
雨線外使用可

※非防水LEDユニットフラット形は使用できません。

防水LEDユニットランプ
(フラット形、ドーム形)
(別売)



お願い
器具周囲面より2cm以上
離して取り付けてください。



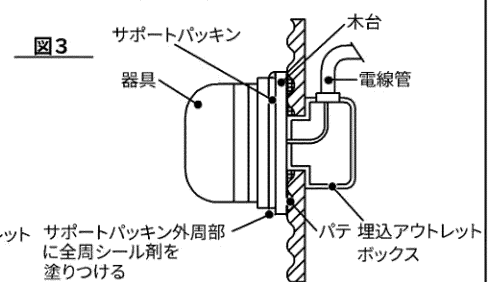
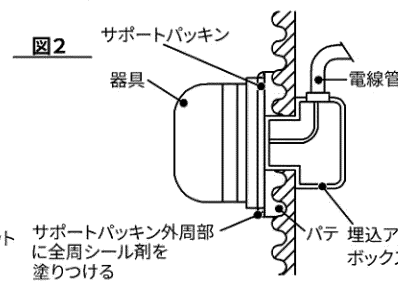
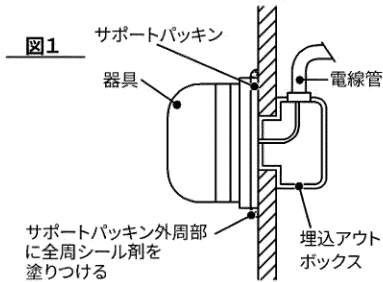
屋外用

- 付属品 取付用ねじ...サポート用2本
取付用ねじ...器具用2本

■ 器具の取り付けについての注意事項

お願い

- 器具を取り付けるときは、必ず同梱のサポート、取付用ねじ(サポート用2本)を使用し、埋込アウトレットボックスに取り付けてください。(図1)のように工事してください。
- 器具を取り付けるときは、器具パッキンをサポートへ密着させ、サポートパッキンを取付面に必ず密着させてください。
- 取付面がサポートパッキンよりも大きい場所に取り付けてください。(図2・図3)
- サポートパッキンの取付面全体にシーリング剤を塗りつけてください。また、取付用ねじ(サポート用2本)にも内側からコーキングしてください。(図1・図2・図3)
- 裏面から雨がつかないように取り付けてください。
- 取付面に凹凸がある場合は、パテなどで凹凸をなくすか、防水用シーリング剤などで器具(木台)と取付面のすき間を埋めてください。(図2・図3)



※「サポートパッキンと取付面より外周部全周にシーリング剤を塗りつける」または、「サポートパッキンと取付面全体をシーリング剤で塗りつける」などを行い、確実に防水するようにしてください。また、電源線の引出部にもシーリング剤で防水処理をしてください。

埋込アウトレットボックスカバーが壁と同一面になるように取り付けてください。

防水性を保つため
必ず防水用シーリング剤等で
壁面と埋込アウトレット
ボックスカバーの隙間を
よう埋めるにしてください。

サポートパッキン外周部
にもシーリング剤を塗りつけ
てください



埋込アウトレットボックスカバー

壁面より埋込アウトレットボックスカバーが出ていると、壁と器具の間に隙間ができ、湿気・水気の侵入による絶縁不良・感電の原因となります。



埋込アウトレットボックスカバー

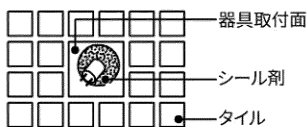
壁面より埋込アウトレットボックスカバーが内側にある場合、取付用ねじ(サポート用)を強く締めサポートを変形させますと、埋込アウトレットボックスカバーが取り付けなくなります。



埋込アウトレットボックスカバー

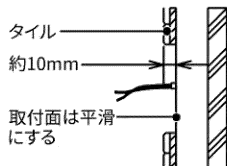
■ タイルモジュールの場合

- ①取付面がサポートパッキンよりも大きい所に器具を取り付けてください。
 - ・電源線は中央から正確に出してください。
 - ・電源線の引出部は、シーリング剤で防水処理をしてください。



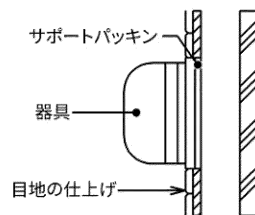
- ②取付面を平滑にしてください。

注) 取付面に凹凸がある場合、器具取付部のサポートパッキンの防水性が損なわれ、感電のおそれがあります。



- ③器具を取り付けた後、目的部の仕上げをします。

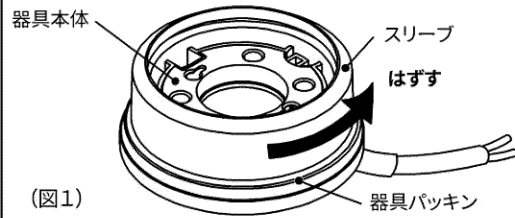
・目地仕上げには、目地用モルタル、または市販の防水用シーリング剤を使用してください。確実に目地仕上げをしないと、漏水の原因となります。



※防水用シーリング剤は、カビの発生防止効果と耐久性のあるものを使用してください。

■ 器具の取り付けかた

※器具取り付けの際は必ず電源を切ってください。

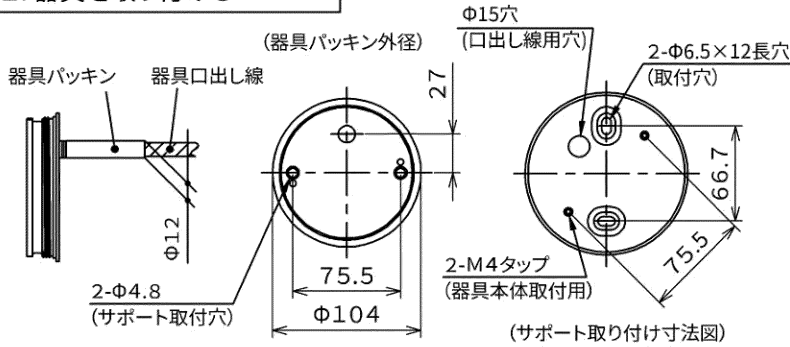


(図1)

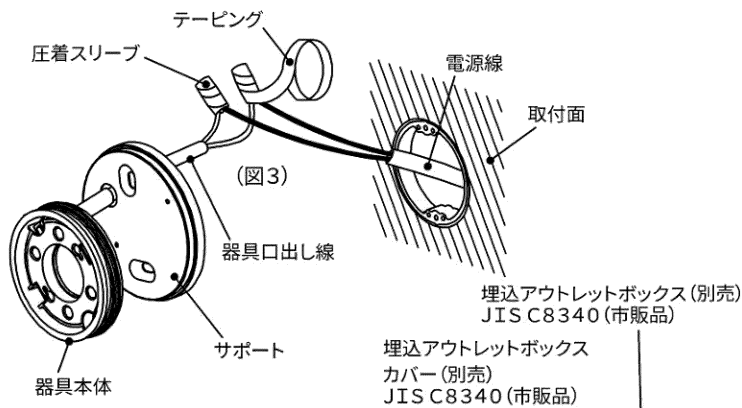
1. 器具取り付けの前に

- 器具取り付けの前に下記手順でスリーブを取りはずしてください。
- ・器具本体をおさえ、スリーブを左へ回し、器具本体から取りはずしてください。(図1)
- ※口出し線部が本体と接着されていますので器具パッキンは取りはずさないでください。

2. 器具を取り付ける



(図2) 取り付け寸法図



(図3)

- ①サポートにサポートパッキンが取り付けられていることを確認してください。(図4)
- ②サポートの電源穴に器具口出し線を通してください。取付面から電源線を引き出して、器具口出し線と接続してください。(図3)
- 結線方法
器具口出し線と電源線を圧着スリーブでかした後、テーピングを行ってください。自己融着テープ・絶縁テープで確実に、絶縁・防水処理を行ってください。電気設備の技術基準、内線規程に準じてください。(図3)

- ③結線した口出し線と電源線を取付面内にもどした後、アウトレットボックスのピッチにあわせ、付属の取付用ねじ(サポート用2本)でサポートを取り付けてください。(図2・図4)

1.5N・m以上のトルクで取り付けてください。

※取付用ねじ(サポート用2本)とφ6.5×12長穴(取付穴)2ヶ所もコーキングしてください。

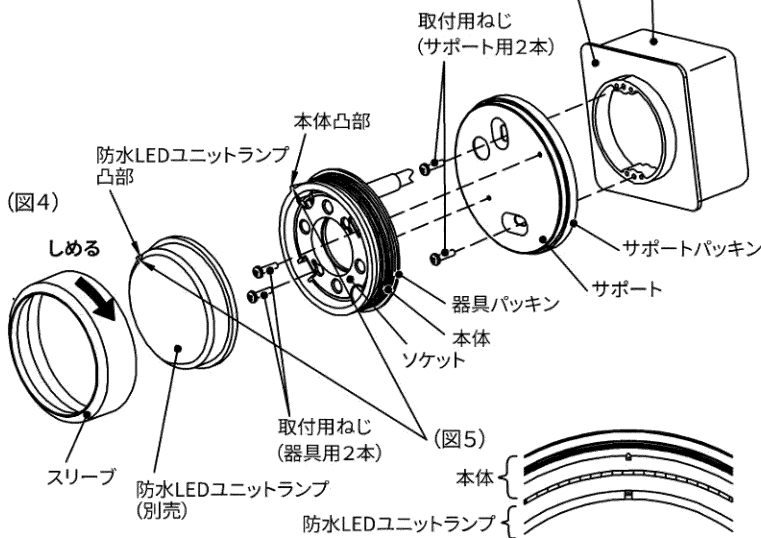
- ④本体を付属の取付用ねじ(器具用2本)で確実に取り付けてください。(図4)

1.5N・m以上のトルクで取り付けてください。

※取付用ねじ(器具用2本)と本体の取付穴もコーキングしてください。

- ⑤防水LEDユニットランプ凸部と本体凸部の位置が合うように、防水LEDユニットランプをソケットに取り付けてください。(図5)

- ⑥スリーブを右にねじ込みながら本体へ確実に取り付けてください。(図4)



(図4)

(図5)

⚠ 警告

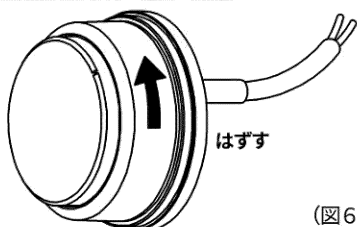
スリーブは回転が止まるまで回して取り付けてください。取り付けが不十分ですと、水気・湿気の侵入による絶縁不良・感電の原因や、落下・火災の原因となります。

⚠ 警告

取り付けの際は取付面の凸凹を調べて平滑な所に取り付けてください。造営物によっては、ポリ台・木台を使用してください。取り付けが不十分ですと、湿気・水気の侵入による絶縁不良・感電の原因となります。

※器具口出し線(絶縁電線)と電源線との接続は、電気設備の技術基準及び内線規程に準じ、アウトレットボックスを使用して施工してください。

3. スリーブの取りはずしかた



(図6)

※スリーブをはずす時は、左にスリーブを回して器具本体から取りはずしてください。(図6)

■ ご使用についてのお知らせ

- LED光源にはバラつきがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに発光色や明るさが異なることがあります。
- 安全上、LED光源を直視することはおやめください。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1解説による)
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 壁紙や天井クロスの素材によっては、照明器具の熱で変色・変質することがあります。

■ お手入れのしかた いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとに照明器具のお掃除をしてください。



ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

- 器具のよごれ(ホコリや虫など)は、ぬるま湯、または薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布で拭いてください。

お願い

- ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具が痛む原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷が付いたり、腐食の原因となります。

■ 仕様 ※ 専用LEDランプの仕様です。詳細については、商品図面をご覧ください。

専用LEDランプ(GX53-1a口金)	定格電源電圧[V]	定格周波数[Hz]	定格寿命[時間]	入力電流[A]	消費電力[W]
LDF4L-H-GX53/W、LDF4N-H-GX53/W LDF4L-H-GX53/WR、LDF4N-H-GX53/WR	AC100	50/60	40,000	0.068	4.0

※照明器具の寿命とは異なります。「LEDモジュールが点灯しなくなるまでの総点灯時間、又は、全光束が、点灯初期に測定した値の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間」を推定したものです。

保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規定をご確認ください。
修理を依頼されるときは『修理サービス規定』をご確認ください。

メーカー保証規定: https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm
修理サービス規定: https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm

ご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または弊社ご相談センターにお問い合わせください。その際は商品の形名、お買い上げ時期、故障の状況などをお知らせください。



メーカー保証規定



修理サービス規定

保証について

- ・メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より(引き渡し日)3年間です。但し、リモコンなどの付属品は、製品の保証期間にかかわらず、1年間です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。※補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。※材料の終息等により、保有期間前に修理できない場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料: 無料)
携帯電話 046-862-2772 (通話料: 有料)
FAX 0570-000-661 (通話料: 有料)
ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。